

センター長	女性部	茶	苺・水稻・蔬菜	果樹	購買	西奈配送	千代田配送
海野	大越	深井	山梨・鶯巣(新)	榮(新)	望月・田山・松風(新)	瀧田	森川

茶

管内の茶の生育状況は、平年より一週間から10日ほど早く推移しています。今後の降雨、気温の上昇で生育がさらに進むことも考えられますので計画を立てて摘採を実施しましょう。

また、4月上旬の寒さの影響を受けた場所がありましたら硫酸を10a当り1袋、施用し樹勢回復を行ってください。

今後の管理

◇ 1番茶摘採の注意事項

- 摘採前に茶株面の落葉等の異物を除去する。
- 樹勢維持の為、1葉程度残す摘採とする。(古葉は絶対に製品に入れない)
- 摘採は早めに開始し、茶期後半に硬葉化しないように注意する。
- 摘採した生葉にイタミが生じないよう、取扱いに十分注意する。
- 茶工場内外での異物混入の防止、衛生面にも十分気を配る。

(異物とは、製品の荒茶以外の物すべてが該当します。)

※ 履歴を確認し個人毎の茶摘採可能日を把握し作業を行ってください。

※ 各自計画的な摘採に心掛けて実施して下さい。

◇ 1番茶後の整枝(ナラシ)

<時期> 1番茶摘採後、10~14日経過し、遅れ芽が出揃った頃。

<深さ> 遅れ芽を取り除き、摘採面を揃える程度。

※ 1番茶摘採面より深くならないように注意する。



◇ 病虫害防除

一番茶摘採後	カンザワハダニ	マイトコーネフロアブル	1,000倍	14日
	ハマキムシ類、ウンカ、スリップス	アグリメック(劇)	1,000倍	
若齢幼虫発生時期(一茶摘採後)	チャノトゲコナジラミ	ディアナSC	5,000倍	前日
		ダントツ水溶剤	2,000倍	7日
		アプロードエースフロアブル	1,000倍	14日
		ハチハチ乳剤(劇)	1,000倍	14日
2番茶萌芽期	炭そ病・もち病	オンリーワンフロアブル	2,000倍	7日
	ウンカ、スリップス	ウララD F	1,500倍	

※ 周辺茶園が摘採前の場合は、必ず園主同士で確認し防除を行うか決めて下さい。

◇ 2茶肥

<時期> 1番茶摘採後10~15日(摘採30日前)

<施肥量> 化成肥料 3~4袋/10a(施肥後はできるだけ中耕する。)

※ 2番茶を摘採しない圃場でも、樹勢回復の為、施用は行いましょう!

柑橘

【状況】 生育状況は4月の気温が高い影響で昨年より早い傾向です。開花時期についても興津の試験場の発表では5月9日と昨年より1週間程度早い予報が出ています。また、今年は花が多く表年傾向になりますので、防除が遅れないように実施しましょう。

【防除】

作物名	時期	病虫害名	農薬名	使用倍率	日数-回数
温州	5月上中旬(3分咲き期)	灰色カビ病	スイッチ顆粒水和剤	3,000倍	7日-3回
		チャノキイロアザミウマ	マッチ乳剤 又は スタークル顆粒水溶剤	2,000倍 2,000倍	14日-3回 前日-3回
	5月下旬(落弁期)	チャノホコリダニ チャノキイロアザミウマ 黒点病	コテツフロアブル(劇) ペンコゼブ水和剤	4,000倍 600倍	前日-2回 30日-4回

- 他の作物と隣接している栽培圃場はスイッチ顆粒水和剤をファンタジスタ顆粒水溶剤 4,000倍に代えて使用して下さい。

作物名	時期	病虫害名	農薬名	使用倍率	日数-回数
スルガエレガント	5月上中旬(満開時)	灰色カビ病	スイッチ顆粒水和剤	3,000倍	45日-2回
		チャノキイロアザミウマ	マッチ乳剤 又は スタークル顆粒水溶剤	2,000倍 2,000倍	21日-1回 前日-3回
	5月下旬	チャノホコリダニ チャノキイロアザミウマ 黒点病	コテツフロアブル(劇) ペンコゼブ水和剤	4,000倍 600倍	前日-2回 90日-4回
		6月上旬	かいよう病	IC ボルドー412	50倍

- 除草 気温、地温が高くなるにつれて雑草も生育が盛んになり、春肥も雑草に吸収され新葉の緑化遅れなどの原因になるので除草する。

落葉果樹

作物名	時期	病虫害名	農薬名	使用倍数	日数-回数
キウイ	5月中旬	かいよう病	コサイド3000	2,000倍	収穫後から 果実肥大期まで
			クレフノン	200倍	
いちじく	5月上旬	疫病	Zボルドー クレフノン	1,000倍 200倍	
梅	5月上旬	黒星病	ストロビードライフロアブル	3,000倍	7日-3回
梨	5月上旬	黒星病	ベルコート水和剤	1,500倍	14日-5回
		アブラムシ類	アクタラ顆粒水溶剤	3,000倍	前日-3回
	5月中旬	黒星病・輪紋病	ベルコート水和剤	1,500倍	14日-5回
		ハマキムシ類	ロディー水和剤40(劇)	1,000倍	前日-2回
柿	5月上旬	黒星病・落葉病 うどんこ病	ベルコート水和剤	1,500倍	14日-3回
	5月中旬	チャノキイロアザミウマ	コテツフロアブル(劇)	2,000倍	14日-2回
	5月下旬	うどんこ病・落葉病 灰色カビ病	ストロビードライフロアブル	3,000倍	14日-3回

※ 落葉果樹の農薬は取り寄せになる剤もありますので早めの確認をお願いします。

いちご

《本圃》病害虫防除

	薬剤名	倍率	日数	回数	入蜂	天敵	備考
うどんこ病	アフエット(フ)	2,000倍	前日	3回	1日	○	
灰色かび病	カリグリーン※1	800倍	前日	—	1日	○	薬害注意
アザミウマ	ベネピアOD	2,000倍	前日	3回	1日	○	薬害注意
	ディアナSC	2,500倍~5,000倍	前日	2回	3日	—	
アブラムシ	ウララDF	2,000倍~4,000倍	前日	2回	1日	○	
ハダニ	ダブルフェース	2,000倍	前日	1回	1日	×	

※1 エコピタ液剤との混用で効果UP

アザミウマ、コナジラミ防除

収穫を終わる時には必ず、ハウスを締め切って蒸殺するか、アーデント水和剤を散布して防除を行ってください。(ハウス内で増殖したアザミウマをハウス外へ出さないため)

《親株管理》

- ☆ 肥切を防ぐため、10~20日に1回慣行性の置き肥を施す。
- ☆ きらび香はランナー発生が遅いので、計画的に採苗する。

時期	親株充実	ランナー発生	採苗開始	切り離し
4月	親株充実	親株が充実しない時に発生した細いランナーは外し、充実したランナーを残す。		
5月中旬~	ランナー発生			
6月中下旬	採苗開始	充実したランナーのみ		
7月下旬~8月上旬	切り離し	最終ポット受けから最低3週間後		

※ 極端に早いポット受けは老化苗の原因になりますので適期に採苗しましょう。

炭そ病防除ローテーション例 (葉かき等の作業前後で防除を！)

時期	薬剤名	倍率	回数	混用可能薬剤(例)
4月4週	デラソ(フ)	1,000倍	2	ハーモメイト(水溶)
5月1週	サンリット(水)	2,000倍	3	マイトコーネ(フ)
5月2週	ベルコート(水)	1,000倍	5	スピノエース(顆水)
5月3週	シマンダイセン	600倍	6	アフアーム(乳)
5月4週	アントラコール(顆水)	500倍	6	エコピタ(液)

野菜

《トウモロコシ》

☆オススメ品種：ゴールドラッシュ(4/20播種⇒7/12収穫)

アワノメイガ	薬剤名	倍率	回数
	プレバソン(フ)	2,000倍	前日まで 3回
	トレボン(乳)	1,000倍	7日前まで 4回

防除適期…雄穂・雌穂出穂時期の2回

《エダマメ》 ☆オススメ品種：湯あがり娘(4/20播種⇒7/9収穫)

カメムシ	薬剤名	倍率	回数
	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	7日前まで 2回
	トレボン乳剤	1,000倍	14日前まで 2回

防除適期…開花時期~若莢期



20日間育苗で
健全な苗作りを！

水稻

- 塩水選 (購入籾でも必ず行う)
 - 10aあたり4kgの籾を準備
 - 塩水選した後に十分水洗いする。

	比重	10Lあたり	
		塩	硫安
うるち	1.10	1.6kg	2.0kg
もち	1.06	0.9kg	1.1kg

- 種子消毒 下記薬剤に24時間浸漬する

病害虫	薬剤	倍率	薬量
ばか苗病	テクリードC(フ)	200倍	100ml/水20L
もみ枯細菌病			
イネシガレセンチュウ	スミチオン(乳)50	1,000倍	20ml/水20L

※ 薬液から取り出したら、水洗いせず、種籾の倍量の水に3~4日間浸しておく。

- 芽だし：30℃前後に加温(温水に浸し)、1mm程度目出しする
- 育苗箱はイチバン(1000倍)で殺菌する
- 床土：宇部倍培土又は粒状パールマット 1箱あたり4kg(床3kg、覆土：1kg)
- 根上がり防止のために十分灌水。籾は1箱あたり150~160gを均一に撒く
- 苗立枯病：ダコレート水和剤(500倍)(播種後灌水)
- 籾枯細菌病が心配な場合は ツインターボ箱粒剤(1箱あたり50グラム)を覆土前に散布する
※ ツインターボ箱粒剤をこの時期に使用した場合、田植え時に箱粒剤処理は不要です。
- タチガレン液剤(500倍)を箱あたり500ml灌注すると丈夫な苗に！
※ ダコレートとタチガレンは混用不可、近接散布する場合は10日以上あけて散布する

野生鳥獣害防除資材(電気柵等)の補助制度について

捕獲事業にも限界がありますので各自で圃場を防護するようにお願いします。
また、みだしの野生鳥獣害防除資材(電気柵等)の補助制度が平成30年4月23日(月)から行政にて受付開始しますので詳しい内容は、別紙用紙をご確認ください
申込手順：**必ず設置者本人が市役所(中山間地振興課)へ直接電話申し込みをする。**
※ 不明な点については、東部営農経済センター迄ご相談ください。

購買店舗集約に係るお願い

地域組合員の皆様には、購買店集約でご不便、ご迷惑をおかけし、また、対応についても不慣れな面があり皆様にはお手間をかけ誠に申し訳ありません。現在、職員一丸となり迅速に対応できるよう取り組んでおりますので今後とも購買利用を宜しくお願い致します。
購買利用につきましては、下記の電話番号又は最寄りの支店までご連絡下さい。

東部営農経済センター 電話 245-7527